

参加アーティスト・企画内容発表（第一弾）

一緒につくろう芸術祭公募プロジェクト 選定事業発表



ARTSAT×SIAFラボ



dj sniff



EYO



堀尾 寛太



マレウレウ



毛利 悠子



中崎 透



大友 良英 + 青山 泰知 + 伊藤 隆之



刀根 康尚



梅田 哲也



ユエン・チャーワイ



レトロスペース坂会館



大漁居酒屋てっちゃん

札幌国際芸術祭実行委員会では、大友良英氏をゲストディレクターに迎え、2017年8月に開幕する札幌国際芸術祭2017(略称 SIAF2017)の準備を進めています。このたび、第一弾参加アーティストと企画内容、メインビジュアルを発表することとなりましたので、お知らせします。

SIAF2017では、専門家・アマチュアを問わず、また、美術、音楽のジャンルにとらわれない多様なアーティスト達による表現が市内のあちこちに出現し、参加者を巻き込んでいきます。どうぞご期待ください。

詳細につきましては、開催概要資料(2016.8.7発表)をご覧ください。

また、これに伴い、SIAF2017ウェブサイトを更新しましたので、ぜひ、ご覧ください。

開催概要

名称	札幌国際芸術祭2017 (SIAF2017) ^{サイアフ}
テーマ	芸術祭ってなんだ？
開催期間	2017年8月6日(日)～10月1日(日)【57日間】
会場	札幌芸術の森／モエレ沼公園／まちなかエリア／円山エリア／札幌市資料館／ JRタワープラニスホール／札幌大通地下ギャラリー 500m美術館 ほか
ゲストディレクター	大友 良英
参加アーティスト [第一弾]	ARTSAT × SIAFラボ dj sniff EY3 堀尾 寛太 マレウレウ 毛利 悠子 中崎 透 大友 良英 + 青山 泰知 + 伊藤 隆之 刀根 康尚 梅田 哲也 ユエン・チャーワイ レトロスペース坂会館 大漁居酒屋てっちゃん
主催	札幌国際芸術祭実行委員会／札幌市
WEB	http://siaf.jp
Facebook	https://www.facebook.com/siaf2014info
Twitter	https://twitter.com/siaf_info
公式ブログ「Daily SIAF」	http://daily.siaf.jp

2016.8.7現在

一緒につくろう芸術祭公募プロジェクト

SIAF2017の会期中に札幌市内で実施するイベントや展覧会を、北海道内の団体、個人から募集し98件の応募がありました。一次審査を通過した31件について市民意見を募集し、集まった意見を参考に最終審査を行い、以下の5事業をSIAF2017の公式事業として決定しました。

今後、SIAF2017企画メンバー（バンドメンバー）をはじめとするアドバイザーが、それぞれの事業の実施までをサポートしていきます。

総評

審査員長／ゲストディレクター 大友 良英

公募プロジェクトに応募の皆さん、本当にありがとうございました。全部で98件、全ての企画に審査員一同が丁寧に目を通しました。皆さんの熱量に押されて熱が出るほど、そのくらい素晴らしい企画のオンパレードで審査員の意見も最後まで割れましたが、最終的には企画の完成度よりは、私たち芸術祭の事務局と組んで、どこまで企画案が発展し、より面白いものになっていくか、【芸術祭ってなんだ？】というテーマに対して、どういう方向の作品が生まれてくるのかという可能性で選ばせてもらいました。今回の選考で漏れた方の企画の中にも素晴らしいものがたくさんあり、最後まで迷いに迷ったものもありました。また、公募プロジェクトという形ではなく、別の方法で一緒の方がいいと思えるものも何点もあり、この先、こちらから個別にお声をかけさせてもらう場合もあると思います。残念ながら、今回一緒できなかった方も、どうか、がっかりなさらないください。市民、道民の皆さんと、どう一緒にやっていくかというテーマで行われた公募でもありましたが、皆さんの応募企画や、それに対する皆さんの意見をひとつひとつ見て行く中で、またそれを踏まえ、審査員や企画メンバー、事務局と議論を重ねて行く中で、この先、芸術祭がどういう方向を目指し、市民、道民の皆さんと何をやっていくかの大きな指針にもなりました。本当に、本当に、感謝しています。どうもありがとうございました。

最終選定事業

「I HAVE a DREAM アフリカを作ろう～ひがし町パーカッションアンサンブル」

企画者：医療法人薪水 浦河ひがし町診療所

「中島公園百物語」

企画者：公益財団法人北海道演劇財団

「札幌デザイン開拓145年展」

企画者：ワビサビ

「札幌 ギャラリー×ゲストハウス プロジェクト「アートは旅の入り口」」

企画者：札幌 ギャラリー×ゲストハウス プロジェクト 実行委員会

「モバイルアースオープン」

企画者：安齋 伸也

企画の詳細は別紙をご覧ください。



札幌国際芸術祭事務局

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市国際芸術祭担当部内

TEL: 011-211-2314 FAX: 011-218-5154 E-MAIL: press@siaf.jp WEB: <http://siaf.jp>

会場・企画内容

緑に囲まれた広大な敷地を有する札幌芸術の森やモエレ沼公園。都市の活気と歴史が同居するまちなかエリア。SIAF2017では、特徴の異なる各会場を巡ることで、札幌の多様な魅力を体感することができます。

札幌芸術の森 札幌市南区芸術の森2丁目75

ジャンルに収まらない表現者たちが集う、「芸術の森」

美術館や工房など、鑑賞、発表、制作、研修、情報交流の機能を備えた各種芸術施設が40ヘクタールにおよぶ自然環境の中に点在している札幌芸術の森会場では、自らがジャンルとなるような独自の活動を行ってきたEYコと刀根康尚が、広々とした森全体に共鳴空間を作り出します。いまこの瞬間にしか訪れない「現在」についての鮮烈な感覚を印づける彼らの作品は、私たちを日常とは異なる時間の軸へと解放してくれるはずです。



モエレ沼公園 札幌市東区モエレ沼公園1-1

イサム・ノグチの庭から広がる音の宇宙

公園の象徴であるガラスのピラミッドを拠点として、彫刻家イサム・ノグチが公園設計に込めた、宇宙規模の視点を現代につなぐプロジェクトを屋内外で展開します。残響音が12秒を超える特殊な音響空間を有するガラスのピラミッド内では、大友良英+青山泰知+伊藤孝之によるサウンドインсталレーション作品を展示します。また、ARTSAT×SIAFラボでは、公園内から成層圏まで気球を打ち上げ、気球に搭載したコンピュータをリアルタイムでプログラミングするライブコーディングによって、宇宙とつながる即興演奏に挑みます。公園内のあちこちで、再生することのできないひとときの音楽が鳴り、公園全体が大きな音響彫刻の空間となります。



まちなかエリア

市民になじみが深く、海外観光客も多く訪れる狸小路、日本三大繁華街の一つであるすすきのなど、札幌が持つ都市の多様性を感じられる「まちなか」を芸術祭の主要な会場に位置づけます。どの文脈にも属さない札幌が誇る至宝「レトロスペース坂会館」と、「大漁居酒屋てっちゃん」を紹介する「芸術祭はまちなかに出ますプロジェクト」、札幌の歴史や営みに着目し、アーティストと市民が共同で考案する「市電プロジェクト～都市と市電～」など、札幌の成り立ちや魅力を再認識する機会を提供するとともに、地域の活性化にもつなげていきます。



その他の会場

円山エリア／札幌市資料館／JRタワープラニスホール／札幌大通地下ギャラリー 500m美術館

会場は今後、追加される予定です。

札幌国際芸術祭事務局

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市国際芸術祭担当部内

TEL: 011-211-2314 FAX: 011-218-5154 E-MAIL: press@siaf.jp WEB: <http://siaf.jp>

メインビジュアルとシンボルマーク



SIAF2017を通じて芸術祭のデザインの考え方を整理していく「札幌国際芸術祭デザインプロジェクト」では、市民参加によるデザインミーティングやワークショップを重ねて、札幌の街全体の風景を視野に入れながら、どのようなデザインがSIAF2017にふさわしいかを判断するための軸を探ってきました。その結果を踏まえ、今回は、チラシのデザイン32種類、ポスターのデザイン8種類を作成しました。

しかし、現時点で発表したものもまだ途上であり、会期までの約1年の間にも徐々に変化し、また個々のプロジェクトとともに会期が終了するまでの間にも成長を遂げるものとして、造形的にも色彩的にも幅を持った設定をしています。

○お問い合わせ

札幌国際芸術祭事務局（広報担当：石田・岡本・山岸）
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市国際芸術祭担当部内

TEL: 011-211-2314 FAX: 011-218-5154 E-MAIL: press@siaf.jp Web: <http://siaf.jp>
Facebook: <https://www.facebook.com/siaf2014info> Twitter: https://twitter.com/siaf_info